

社福第南苑～号

令和4年4月1日

保護者各位

社会福祉法人 南幌苑

障がい者支援施設 南幌めぐみ学園

理事長 栗 林 和 史

(公印省略)

保護者の皆様へ

平素は、当法人の運営に際しまして、ご理解とご協力をいただき、また、当学園の新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をいただいておりますことに改めて感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染状況については、第6波の感染拡大の中、3月21日に北海道においても「まん延防止措置」が終了しましたが、最近においても道内の感染者状況が下げ止まり状態が続き、新たな変異株（オミクロン株BA2）も拡大し、医療機関や空知管内の福祉施設等において未だクラスターが発生しています。また、報道でもありますが、最近では幼児から高校生の感染者の増加が著しく、家族から感染して1度クラスターが発生した施設で再度クラスターが発生した施設もあり、聞いたところ「感染のスピードが速く、あっという間にクラスターになった」と話され、いつどこで感染してもおかしくない状況であり、感染予防対策を真剣に考え、感染拡大の可能性のある中での生活を余儀なくされているところであります。そのような中、通所・短期のご利用者も引き続き、お休みいただいている状況です。

職員においても、不用不急の外出を自粛し、先月から新型コロナウイルス抗原キットによる検査を週に1回実施して、感染拡大予防に留意しています。

このような中、施設の外泊については、引き続き、**当面の間、外出・外泊、面会は中止とし、ゴールデンウィークの帰省についても中止**といたします。

なお、現在までご利用者全員、発熱等の症状もなく元気に過ごされていることをご連絡いたします。

ワクチンの追加接種（3回目）については、1月13日より65歳以上のご利用者、職員から順次接種し、3月末には入所・短期ご利用者全員終了となりましたのでお知らせいたします。

ご利用者の身の安全を守るためにも、引き続き、ご利用者、職員の手洗い・消毒・マスクの着用・検温の励行により、施設内にウイルスを持ち込まないことに徹底して、今後ともご家族様のご理解、ご協力をいただきながら、慎重に対応を進め危機感をもってご利用者および施設の感染防止に努めて参りたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

また、今年度の年間行事計画表（予定）を同封いたします。なお、昨年同様コロナの感染状況によっては、ご利用者と職員のみで開催させていただきますのでご了承ください。